



TOPICS

- ・新チーム始動
- ・3季ぶり38回目のリーグ戦 優勝
- ・関西地区代表決定戦
- ・侍ジャパン大学代表候補選手強化合宿
- ・2021年プロ野球ドラフト会議
- ・後期チャレンジトーナメント ・新学生コーチ誕生!!
- ・106代目 -4年間の軌跡-
- ・こだわり!俺の○○飯!! ・編集後記



KANSAI UNIV. BASEBALL TEAM

新チーム始動



後列左より:佐野、濱崎、口分田、定本
前列左より:岩田、上神、中川

新幹部

- 主 務 佐野 巧(社安3・静岡北)
- 主 将 上神 雄三(法3・佐久長聖)
- 副 将 口分田 楓太(人健3・近江兄弟社)
- 副 将 濱崎 大海(経3・郡山)
- 投手責任者 定本 拓真(文3・三重)
- 学生コーチ 岩田 圭市(商3・関大一)
- 学生コーチ 中川 健太郎(総情3・三田松聖)
- 学生コーチ 岡畑 統和(法2・関大一)
- 学生コーチ 高田 泰輔(社2・三田学園)



新チームミーティングの様子



決意表明する濱崎(右)

11月13日 秋晴れの下、新チームがスタートを切りました。チームの軸となっていた4年生が抜け、2年前の明治神宮大会準優勝を知るのは3年生のみとなりました。今秋、あと1歩及ばなかった明治神宮大会出場、そして絶対目標である「全国制覇」を目指し日々の練習に励みます。新チームミーティングでは「100年以上続く関大野球部の伝統を継承するとともに、新しいことにも挑戦していきたい」という言葉も出るなど、改革に乗り出します!今冬、主将・上神を中心に部員総勢138名がそれぞれの課題に向き合い、技術面のみならず精神面も成長を遂げます。

今後ともご声援のほど、よろしくお願いいたします。

時を同じくして、関西学生野球連盟初となる女性学生委員長に沼本 音々(人健3・明石城西)が就任いたしました。関西学生野球連盟の顔として、リーグ戦のみならず関西の5リーグを繋ぐ架け橋として中核を担う活躍に期待がかかります!



連盟発足40年という節目に、初の女性委員長という大役を任せていただきとても光栄に思います。精一杯頑張ります。

3季ぶり38回目のリーグ戦優勝



4月に開幕した春季リーグ戦では、新型コロナウイルス感染症拡大による出場辞退もあり、5位という悔しい結果に終わった関大。その雪辱を晴らすかのように、秋季リーグ戦では選手たちが躍動しました！

開幕戦の対立命館大学を2連勝で飾り、幸先の良いスタートを切ると、3節目の対近畿大学1回戦では8回までに4点差をつけられるも、一気に5点を奪い逆転勝利！勢いそのままに、春の王者・関西学院大学にも連勝し開幕6連勝としました。勝てば優勝が決まる対京都大学1回戦。先制を許すも直後に逆転すると、その後も追加点を挙げ6-2で勝利をおさめ3季ぶり38回目のリーグ戦優勝を決めました。最終節の対同志社大学では2敗を喫するも、8勝2敗16ポイントでリーグ戦を終えました。

今季を通して特に印象的だったのが、ここの一番での集中力です。複数得点や逆転する場面が多く見受けられ、今年の春以降全員で取り組んだ「あいさつ」「清掃」の改革が「集中力」に繋がったのではないのでしょうか。また、スタンドで応援する部員も声を出しての応援はできませんでしたが、メガホンを叩くなど全体を盛り上げ、チームを勝利へと導きました！

さらに、最優秀選手賞に野口(初選出/人健4・鳴門渦潮)、最優秀投手賞に定本(初選出)、ベストナインには捕手・有馬(初選出/商2・近江)、一塁手・上神(19年秋以来2度目)、二塁手・坂之下(初選出/人健4・大阪桐蔭)、遊撃手・野口(19年秋、20年秋、21年春以来4度目)が選出されました！

関西地区代表決定戦 悔しくも明治神宮大会出場ならず

関西学生野球連盟の代表として、そして絶対目標である「全国制覇」を達成すべく関西地区代表決定戦に挑みました。

佛教大学との初戦。先制された直後に1点を返すも相手打線を止められず1-5で敗戦となりました。

第2代表決定戦初戦は神戸大学。負ければ敗退となるこの試合、2回に2点を先制すると、3回には野口が特大本塁打を放つなど本来の力を見せ、6-1で勝利しました。

翌日準決勝の相手は、龍谷大学。序盤は緊迫した投手戦となります。しかし6回に2本の本塁打を浴びるなどして4点を失うと、打線も相手投手に封じ込められます。最終回には、4年生が粘りを見せ走者を出すも後続が続かず試合終了。1-4で敗れ、今季の戦いに幕を閉じました。

どんな劣勢な状況でも諦めない姿、グラウンドに立てない悔しさもある中での全員での応援。最後まで素晴らしい姿を見せてくれました！

この悔しさと関大野球部の素晴らしい姿を胸に来季へと向かいます！



侍ジャパン大学代表候補選手強化合宿



第30回 ハーレムベースボールウィーク(2022年7月開幕予定@オランダ)に出場する「侍ジャパン」大学代表候補選手の強化合宿(12月3日~5日@松山坊っちゃんスタジアム)に内野手・上神と捕手・有馬が選出されました。

来季、チームの主軸として活躍が期待される二人。トップレベルで得られる貴重な経験を今後活かして欲しいと思います！



上神 雄三



有馬 諒

2021年プロ野球ドラフト会議

10月11日に2021年プロ野球ドラフト会議が行われ、野口智哉がオリックス・バファローズから2巡目で指名を受けました！

野口 智哉 【鳴門渦潮-関西大学】

《受賞歴》・令和元年度秋季 / 令和2年度秋季 / 令和3年度春季・秋季リーグ戦

4度のベストナイン賞 (遊撃手)

・令和3年度秋季リーグ戦 最優秀選手賞

《リーグ戦通算成績》84試合 309打数 100安打 4本塁打 打率0.323

連盟史上31人目となるリーグ戦通算100安打達成



また卒業後、三菱重工 West で活躍を見せた森翔平が広島東洋カープから2巡目で指名を受けました！



森 翔平 【鳥取商業-関西大学(2020年卒)-三菱重工 West】

《受賞歴》第26回大学野球関西オールスター5リーグ対抗戦 優秀選手賞

第50回記念明治神宮野球大会関西地区代表決定戦 最優秀選手賞

《リーグ戦通算成績》20試合 3勝 防御率2.35

OBを含め関大野球部から一度に2人もプロ野球選手を輩出するという素晴らしい快挙となりました！

新たな道に進む2人に温かいご声援をよろしくお願いいたします！

後期チャレンジトーナメント

1・2年生を中心として行われるチャレンジリーグ。今期もトーナメント方式で行われ、9回を終了して同点の場合には引き抽選により勝敗が決まります。主将を務めた岑(社2・広陵)を中心にチーム一丸となり、試合へ臨みました！

11月6日 対 近畿大学 @近畿大学生駒総合グラウンド

初回、先頭打者の岑が二塁打を放つと、村田(法2・関大北陽)の犠飛により1点を先制！続く2回には軽部(法2・東播磨)の本塁打で1点、3回には村田

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R
関大	1	1	3	0	0	0	0	1	0	6
近大	0	1	1	0	0	0	3	0	1	6

適時三塁打などで3点を追加します！しかし、7回に3点を失い同点に追いつかれます。8回、代打・高田幸(商2・伊川谷北)が安打で出塁すると、その後二死三塁となり暴投の間に生還し勝ち越し！ところが最終回に再度追いつかれ、9回を終えて同点のため大会規定により抽選に移ります。最終回に出場していた9名が両チーム交互にくじを引き、先に5本当たりを引いたチームが勝利となります。抽選の結果、関大の当たりの数は4本で勝利とはなりませんでした。

勝利まであと一歩及ばなかったものの2年生を中心活躍を見せ、練習の成果を出し切ることができました！



新学生コーチ誕生！！

チャレンジトーナメント終了後、2年生の高田泰が学生コーチになりました！

学生コーチはノッカーやランナーコーチを務める他に、練習メニューを決めるなど関大野球部に欠かせない存在です！

チームメイトからの信頼が厚い彼に、学生コーチとしての意気込みを聞きました！



高田 泰輔

チームに良い影響を与え、試合に勝てるようにすることが学生コーチの務めであると思っています。チームに良い影響を与えるためには、口を動かすことだけではいけないと思います。選手と同様にしんどいことを経験してこそ選手に発言できると思っているので、苦しいからと妥協せず精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします！

106 代目 - 4 年間の軌跡 -

1 年 生

春季リーグ:第2位 7勝 5敗 勝ち点3 チャレンジリーグ:5位

同大との初戦で野口が6番・右翼手として先発出場。2打席目に初安打を打ち鮮烈なデビューを果たすと、2回戦では巻(商4・上宮)がリリーフとして5回を無失点に抑え初勝利を記録。野口も決勝打を放つなど1年生コンビでこの春初勝利をもぎ取る。立命大2回戦では久保田拓(社4・津田学園)が、関関戦2回戦では坂之下が代打で初出場。初めてのリーグ戦から4人がデビューし、存在感を放った。

6月には野口が1年生ながら全日本代表候補に選出され代表合宿に参加した。

チャレンジリーグでは、立命大戦で12奪三振の香川(文4・大阪桐蔭)と全試合先発出場した坂之下の大阪桐蔭コンビが活躍した。

秋季リーグ:第3位 8勝 5敗 勝ち点3 チャレンジリーグ:1位

京大1回戦、野口が三塁手で先発出場。内野手としての一步を築いた。近大1回戦で久保田拓が9回から初めてマスクを被り、延長11回の大熱戦を勝利に導いた。

チャレンジリーグでは香川や巻がエース級の活躍を見せると、同大戦では植山(政策4・関大北陽)が好救援。また立命大戦で久保田拓が、豊中ローズ球場のバックスクリーンに直撃する特大本塁打を放つなど輝きを放ち、優勝に貢献した。

久保田拓

2 年 生

春季リーグ:第4位 6勝 8敗 1分 勝ち点2 チャレンジリーグ:5位

初戦となる京大戦で1番・安藤(経4・西条)、7番・坂之下、8番・久保田拓が初スタメン。また、野口が遊撃手でも出場、安藤が初安打を放つ。3回戦では、途中出場の目片(人健4・比叡山)が初安打を含む2安打をマークし、勝ち点奪取の救世主となった。また、同試合で坂之下が初安打を記録。続く同大2回戦では久保田拓、代打・久保田有(総情4・福岡大大濠)が初安打を打ち、W久保田のインパクトを他大学に焼き付けた。関関戦1回戦では目片が6番で初スタメン、2回戦は香川が中継ぎとして6回9奪三振で初登板初勝利。立命大3回戦、同点で迎えた6回に野口が待望の一打となる右越ランニング本塁打を放った。

坂之下

チャレンジリーグでは、近大戦で野手に転向後間もない川瀬(政策4・関大一)が左翼手で先発出場。京大戦では先発の作元(文4・東播磨)が4回を無失点に抑え勝利。立命大戦は、代打・内匠(人健4・関西大倉)が唯一の打点を記録。同大戦では、学生コーチへの転身を決めていた森下(政策4・大社)が2安打の活躍。しかし、最終順位は5位と悔しい結果に終わった。

森下

秋季リーグ:第1位 10勝 3敗 1分 勝ち点5 【ベストナイン賞:久保田拓、野口(初受賞)】

チャレンジリーグ:2位 【優秀選手賞:藤崎】

立命大戦で久保田有が三塁手で初先発、勝ち点を奪取。京大戦で22安打中18安打を1、2年が放つ。同大戦では救援した香川、巻が3試合を無失点に抑え勝ち点を3に伸ばす。近大2回戦では8回に一挙9得点で大逆転。関関戦では3試合で34イニングを戦う大熱戦に。3回戦の延長11回からは、池本(社4・大阪池田)が2回を抑え初登板初勝利。優勝決定戦となった近大3回戦で勝利し、優勝を掴んだ!

チャレンジリーグでは、関学戦で終盤に6点差を大逆転。同大戦では、野村(政策4・北陸学院)が四球や犠打など自分の役割を全うし勝利に貢献した。京大戦では、1番・大濱(経4・大阪学芸)が2出塁1盗塁と打線を牽引し、勝利へ導いた。また、春秋全試合で川崎(法4・関大北陽)が主将を務めチームをまとめた。さらに藤崎(環都4・崇徳)が、毎試合安打と再三の好守備を見せるなど大活躍した。

藤崎

関西地区代表決定戦:第1位 【敢闘賞:坂之下】 明治神宮大会:準優勝

明治神宮大会初戦の金沢学院大戦では、坂之下の先制打などもあり5-0で47年ぶりに神宮で勝利。東海大戦ではセンターラインに加え巻が先発。8得点中7打点を2年生がマークし、10回タイブレークの激戦を制した。決勝の慶大戦では、8回に野口が左前安打を打ち完全試合を阻止したが、0-8で敗戦。再び神宮で戦うことを誓った。



3 年 生

3 月頃から日本でも新型コロナウイルスが猛威を振るい始め、春季キャンプの中止が決定。その後、2 ヶ月半にも及ぶ部活動停止を余儀なくされ、待ち遠しかった春季リーグ戦も中止となり波乱の幕開けに。

秋季リーグ:第 3 位 6 勝 4 敗 **【ベストナイン賞:久保田拓、野口(共に 2 季連続(20 春を除く)2 度目)、久保田有(初受賞)】**

京大戦では、代打で出場した藤崎が初安打、滋賀県の星・目片も代打で二塁打を放つ。2 回戦では桃尾(総情 4・滝川第二)が初登板を無失点に抑え、安藤が右越満塁本塁打を放った。同大戦では奥村(総情 4・尼崎双星)、竹元(総情 4・北海)が守備で初出場。立命大 2 回戦は久保田有が 3 打点の活躍で勝利に貢献。新型コロナウイルスとも戦った 1 年ぶりのリーグ戦は最終結果 3 位で閉幕した。



久保田有

春季リーグ:第 5 位 4 勝 8 敗 1 分勝ち点 1

【ベストナイン賞:久保田拓、野口(3 季連続 3 度目)、安藤(初受賞)】

開幕となる同大戦で、藤崎が三塁手として初先発。安藤が 3 試合で 5 安打、代打で久保田有や竹元が活躍するも競り負け勝ち点を落とす。関関戦では代打・川崎が初安打を放つも、2 試合で 6 安打と打線が振るわず 2 連敗。新型コロナウイルス感染症拡大による影響で立命大戦の出場辞退を挟み、約 1 ヶ月ぶりに迎えた京大 1 回戦で桃尾が 2 回を無失点に抑え初勝利。続く近大戦は、2 度タイブレークにもつれ込むなど 39 イニングを戦った 4 回戦で、竹元が二塁手として初先発。久保田拓が 3 試合連続本塁打・1 試合 7 打点を記録し、関西学生野球連盟の歴史に名を刻んだ。

4 年生引退試合 対大阪体育大 5-1(勝利)

先発の山下(人健 4・高知追手前)が 2 回を無失点に抑えると、2 回と 4 回に宮嵜(政策 4・鳴尾)が適時打を打ち相手を突き放す。さらに 5 回、山本遼(商 4・関大一)が左前適時打を打ち追加点を獲得。続いてマウンドに上がった長岡亮(文 4・大社)、植山、三宅(政策 4・県立伊丹)が 5 回まで無失点リレーを継続。6 回、代打・山本大(経 4・三田学園)が中越えへの大飛球で三塁まで激走し、ベンチやスタンドが最大の盛り上がりを見せた。その裏に妻鹿(経 4・姫路)、7 回に堤野(経 4・上宮太子)、8 回から原田雅(経 4・宇部フロンティア大付香川)の継投により相手打線を抑え勝利を掴んだ！いつも応援する側と応援される側が逆の立場となり、お互いの役割の重要性を認識する絶好の機会となり、より一層 4 年生が団結し、秋季リーグ戦の快進撃に繋がった。

秋季リーグ:第 1 位 8 勝 2 敗 ポイント 16 **【最優秀選手賞:野口 ベストナイン賞:野口(4 季連続 4 度目)、坂之下(初受賞)】**

武田遼(人健 4・春日丘)を中心に、スタンドには以前のような盛り上がりが復活。開幕戦となった立命大戦は下位打線の活躍で 2 連勝。近大 1 回戦は、4 点差の 8 回に久保田拓の適時打を含む一挙 5 得点で逆転。2 回戦は 2 回途中から緊急登板した桃尾が、5 回まで投げ切り勝利に大きく貢献した。関関戦 1 回戦は野口が本塁打を含む 4 打点。京大 1 回戦は代打・目片や坂之下の活躍があり、無傷の 7 連勝で優勝を決めた。迎えた最終戦。1 年生から関大を引っ張ってきた野口が 3 打席目に左前安打を打ち、史上 31 人目のリーグ戦通算 100 安打を達成した。



野口

関西地区代表決定戦:第 4 位

初戦の佛教大戦では、先制された直後に久保田拓が反撃となる適時打を放つが逆転とはならず、1-5 で敗戦。神戸大戦では、坂之下の適時打、野口の右越本塁打などで 6 得点。池本が中継ぎとして好投し、神宮大会出場に向け望みを繋いだ。続く龍谷大戦は、6 回に均衡が破られ 4 失点を許す。8 回に 1 点を返すも、後続が断たれ無念の敗戦。南港中央野球場で引退を迎えた。

- 4 年 間 を 振 り 返 っ て -

この 106 代特集ページは 4 年生マネージャーで作成いたしました。早朝から夜遅くまでグラウンドにいた 1 年目。リーグ戦・明治神宮大会、チャレンジリーグでの活躍が華々しかった 2 年目。上級生の覚悟と自覚が芽生えた 3 年目。そして、最終学年としてチームを引っ張り、勉強・就活・野球すべてに全力を注いだ 4 年目。一日一日は長いと感じつつも、振り返ってみると一瞬で過ぎた 4 年間でした。新型コロナウイルスによる活動停止やリーグ戦辞退など、未曾有の事態があったものの、入部した 53 人が誰一人欠けることなく駆け抜けることができたのは、執行方針にもある「各立場・持ち場での貢献」を一人ひとりが実行していたからだと思います。スタンドで応援する選手はメガホンを叩き、熱い気持ちをグラウンドの選手へ。グラウンドでプレーする選手は応援してくれる選手のために全力プレーで応える。そんな誰かを思って戦い、応援できる選手たちのことを心から尊敬します。

最後になりましたが、4 年間関大野球部の活動にご理解いただき、支えてくださった保護者の皆さま、本当にありがとうございました。今後も関大野球部を応援していただけると幸いです！また、球場でお会いできることを楽しみにしております。



関大野球部には下宿をしている選手、マネージャーがたくさんいます。下宿で大変なことの1つは自炊ではないでしょうか？

今回は、1~3年生の各学年から代表者1名を選出しました！彩りやボリューム、味付けなどそれぞれの視点で作るこだわりの料理を紹介してもらいます！！

内田峻太（政策3・大手前高松）の 俺の最強飯

1年生の頃から自炊を始めて早3年が経とうとしています。自炊のレベルも右肩上がり、良いパパへ向けて手応えも感じつつあります。

そこで、今回はカツ丼を作りました。カツ丼はボリュームがあり、ガッツリ食べられるという点から、僕たち野球部にとって、もってこいの料理です。また、カツ丼のカツは「勝つ！」という意味と掛け合わされる事もあるため、勝負ごとに敏感な我々スポーツマンにとって最適な一品になっています。



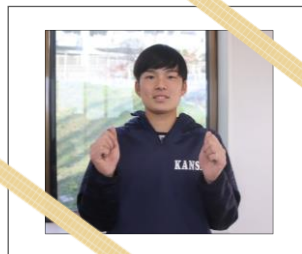
カツ丼

普段あまり自炊をしない私ですが、今回取り上げていただき嬉しく思います。

私は、母親直伝の豚汁を作りました。この豚汁は具たくさんで、栄養満点です！

池内悠真（^{かいばら}経2・柏原）の 俺のぽっかぽか飯

お腹が弱い私でも体の芯から温まることができ、調子を崩すことなく過ごすことができます。この寒い冬を乗り越えるためにみなさんにおすすめします！



久保田翔太（人健1・明秀日立）の 俺の増量飯

私にご飯を作る上で意識していることは赤、黄、緑の3色を入れることです。こだわりは少し味付けを濃くしているところです。このようにご飯



が進むように作ることで、しっかり増量ができます。

今回、1年生代表として選ばれて嬉しいです！これからもたくさん勉強し、試合に出られるよう体づくりをしていきます。



鶏肉と野菜の卵とじ
白ご飯 味噌汁

編集後記

今回の奪首×Dash! 第42号はいかがでしたか？「情熱」を燃やして突き進んだこの1年。神宮出場まではあと一歩及びみませんでした。4年生の姿を追いかけ、追い越せるように精進していきたいと思えます！

昨年とは違い、新型コロナウイルス感染者数が大幅に減少しています。いつまた増加するかは分かりませんが、練習ができる日々感謝して全力で頑張ります！

今後とも関大野球部に温かいご声援をよろしくお願いいたします。



左からマネージャー山加(人健2・仁川学院)、吉村(商2・乙訓)